

消費者ネットちば News

No. 32 2013年7月29日



「消費者フォーラム in 千葉」

平成25年5月21日(火) 千葉市文化センター アートホール

「消費者フォーラム in 千葉」は5月21日に開催され盛会裡に終了しました。木村清一氏の「超高齢化社会に安全・安心はあるか」という題の講演は地域ぐるみのネットを作ることによって、高齢者の医療・生活・被害防止等をしていかねばならない、柏市の地域で行政、住民、専門家等の協力で始めており、成果はあがりつつあるとのことで、我々にも非常に興味のあるお話しでした。出席者からも大変ご好評のようでした。なおネットちばの和田三千代さん、中井弘文さん、小田川和恵さんには役員としてたいそうご苦労されました。有難うございました。以上、ご報告いたします。 河野

団塊の世代が後期高齢者になるとき、日本の社会はどうなっていくのか？今から周到に考えて準備をする必要がある。それをモデル事業として柏が取り組んでいるのです。そこで実施しつつある長寿社会のモデルは、形は違っても各地域で実現していかないと、安心はないと思います。なかなか大変なことです、大きな宿題をもらった気がしています。スタッフも含めて395名の参加があったと、県から報告がありました。ご協力くださった方々、本当にありがとうございました。 和田

ネットちばが元気に動いているのは私もとてもうれしく思っています。また、消団連が表彰されたのもうれしかったです。 山田



左から
阿南消費者庁長官
基調講演される木村氏
ネットちばの展示

これまでの地方消費者行政充実シンポジウム開催地でのその後について

旭市



「旭市における消費者行政充実強化のための協議会」平成25年5月10日(金)午後4時～旭市でのシンポジウムは2010年12月18日でした。その3ヶ月後には東日本大震災。旭市は大きな被害を受けました。被災者の方には心からお見舞い申し上げ、亡くなられた方に心から哀悼の意を表します。そんな中、旭市では消費生活センターが誕生しました。皆さまのご努力はいかばかりであったかと思えます。シンポジウムの実行委員の皆さま(写真左から2枚目)にもお集まり頂き「旭市における消費者行政充実強化のための協議会」が開かれました。堀江課長(写真右)から開会挨拶を頂きセンターの案内もしていただきました。旭市では地域に出向いての消費生活相談会の開催など意欲的な取組みが行われているとのこと、今回のように集まって議論することの大切さを実感した会となりました。

基本計画の改定

7月3日に県民生活課池田副課長においでいただき消費生活基本計画の改定についてのお話しを伺いました。現在策定作業中。基本計画の趣旨、基本理念も従前とおりで、基本課題の柱を整理作業中とのことでした。今回は改定なのでタウンミーティング等の予定はないようです。パブリックコメント募集などがあれば是非意見を出示しましょう。